

今なお“積極性”だけを評価してはいないか？

## 価値観多様化時代の人材育成基本視点

◇◆◇ 組織ニーズと個々人の意向とが離れて行く情勢下で… ◇◆◇

### ◆本レポートの内容◆

- |                          |       |     |
|--------------------------|-------|-----|
| 【1】“三段跳び”が人材指導の要点につながった？ | …………… | 1 頁 |
| 【2】積極的従業員が組織を活性化するとは限らない | …………… | 2 頁 |
| 【3】“消極・積極”を超える人材指導視点が必要！ | …………… | 3 頁 |
| 【4】組織全体に活力を与え得る“人材指導”の視点 | …………… | 4 頁 |
| 【5】組織ニーズと個人趣向の今日的“差”を埋める | …………… | 5 頁 |

### マネジメント サポート



従業員が皆、積極的になってくれたら、どんなに経営は楽だろうと考えがちかも知れません。ところが、従業員の積極性は、逆に、経営陣の“悪夢”に化けることもあります。

特に組織ニーズと個人の意向の“差”が広がる昨今では、単なる積極性指導が組織全体を危険に陥れるケースさえ起こり得るのです。では、今、人材指導にどう取り組めばよいのでしょうか。

山下社会保険労務士事務所  
株式会社ビッグバン

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15  
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : [yamashita-m@bigbang-gr.com](mailto:yamashita-m@bigbang-gr.com)

URL : <http://www.bigbang-gr.com>

「経営あれこれ“元気”通信」Vol. 147

☆☆☆ 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！ ☆☆☆